

大陸から飛来する

黄砂・PM2.5・バイオエアロゾル

偏西風に乗り、大陸から飛来する黄砂・PM2.5・大気微生物
その発生源の最新研究、衛星観測と飛来予測の最新技術
健康・人間生活に与える影響について解説します

8.27 日 13:00 ▶▶ 16:30 (12:30 開場)

名古屋大学 ES 総合館 ES ホール

プログラム


- 13:00-13:10 開会の辞 長谷川 洋平 日本気象学会中部支部長
- 13:10-14:00 モンゴル・発生源での総合観測
甲斐 憲次 名古屋大学大学院 環境学研究科
- 14:00-14:50 ひまわり 8号で見るエアロゾルの分布と飛来予測
弓本 桂也 九州大学 応用力学研究所
- 15:00-15:50 アレルギーをもたらす黄砂と PM2.5
大西 一成 山梨大学大学院 総合研究部 医学域基礎医学系
- 15:50-16:30 総合討論と質疑 応答
司会：岩坂 泰信 環境省黄砂問題検討会座長




定員 200名 (先着順：直接会場にお越し下さい)


受講料 500円 (テキスト代含む)

主催：日本気象学会中部支部

後援：  名古屋地方気象台

 名古屋大学大学院 環境学研究科

 日本気象協会

 日本気象予報士会 東海支部

 なごや環境大学 (連携講座)



地下鉄名城線 名古屋大学駅下車。2番出口あるいは3番出口を出て、『名大北』信号から大学構内へ
駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ先： 日本気象学会中部支部 公開気象講座事務局 (名古屋地方気象台内)

電話：052-751-5124 URL：<http://www.metsoc.jp/chubu/koukaikouza.html>